

平成27年度 佐久市まちづくり活動支援金事業（高額補助）申請事業

《佐久つと支援金》

(単位：千円)

No.	新規・継続	事業名 (団体名)	事業概要	支援対象事業費	支援要望額
1	継続	田舎ギャラリー「小さな小さな発表会」プロジェクト住民と事業者でつくるコミュニティ商店街づくり(うすだ美図)	臼田地区の中央商店街の空き店舗を活用し、さらに地域住民相互の社会的つながりを充実するための場所として、世代を超えた住民の知恵や趣味を活かした交流サロン的な機会を創出を演出する事業を行う。そして高齢者、住民の元気・やる気を引き出し、年間を通して、地域住民が集える場を提供することで、地域の活性化を図る。	1,328	166
2	継続	「佐久サムライ和を結ぶ！」～サムライ体験と映画作成～(佐久サムライ実行委員会)	親子で良き日本文化の生活を体験し、子育て経験者と交流しながら、「いじめ」をなくすため、家庭で地域で「しつけ」「道徳」について学ぶ機会を作る。さらに、映画製作を通して、協調性・積極性・自主性を身に着ける。そして、世代を超えて交流することで、地域で、子育てを支援する。	3,929	464
3	新規	「信州SAKU C L L E C T I O N 2015」(ダンスクラブ KDC)	佐久の文化振興を担う人材を育て、文化振興に役立つ事業の活動をする。佐久地域での雇用促進のため、コンテスト、ファンションショー等を開催し、ファンション産業を通じて地元に根付く若者を増やし、佐久をPRし文化振興に役立てる。	1,101	378
4	継続	コミュニティの拠点づくり事業(中込商店会協同組合)	商店街が、まちづくりなど各種事業を計画するうえで地域住民のニーズを把握することがますます重要になってきている。商店街が地域社会の中心として人や情報の交流の場となるべきであるが、それに住民の参画が不可欠で、地域住民と商店街が協働で安全安心で活力あるまちづくりを推進する必要がある。 中込駅前の空き店舗を賃借し、商店主や高校生が講師となる「まちゼミ」、七夕まつり等商店会のイベント、咲織り・手織り教室、刃物研ぎ、ギャラリー、会議の場として活用するほか、平日夕方からは自習室として学生に開放することで、コミュニティの拠点とする。	1,065	507
5	新規	私たちの用水を守り、伝える事業～五郎兵衛用水、四ヶ用水、常木用水～(五郎兵衛用水土地改良区)	県の史跡に指定されいる五郎兵衛用水等を開発した、浅科地区開祖市川五郎兵衛眞親翁の功績を講演会や石碑により、佐久地域内外に広く知ってもらい、水路の重要性や歴史的背景を学び、歴史的財産を後世に残し伝える。そして、啓発活動を行うことで、地域の活性化を推進していく。	2,863	790
6	継続	H27年度 親子で遊ぼう・学ぼう 自然体験の学び舎 智慧の和(佐久スカイフォレストクラブ)	親子での自然体験学習を通じて、自然の恩恵を受け、その中で生かされていることを子供たちに実感してもらい、自然保護の大切さを肌で感じてもらうとともに、親子で学ぶことによって、親も子供に智慧を教えながら自分も気づくことができたり、祖父母世代の方々との交流により3世代の智慧の継承につなげる。そして、明るく伸び伸びと子どもたちが育つ環境を作る。	1,189	414
7	新規	北陸新幹線開通記念！人口減少対策に北陸との交流・魅力PR事業(佐久商工会議所 青年部)	佐久地域の未婚男性と、北陸地方の未婚女性を対象とした、地場產品や観光地、食、自然を伝える交流婚活イベントを実施する。 佐久地域の地場產品や観光、食、自然などの地域資源を肌で体感してもらい、「佐久に住みたい」「佐久ってこんなに素晴らしいところ」と知ってもらい、空き家バンクと連携し定住促進や人口減少対策、後継者対策につなげる。	1,492	746
		合計		12,967	3,465

《駒の里過疎対策プロジェクト事業支援金》

1	継続	地域文化育成普及事業(多津衛民芸館運営委員会)	日常使う陶磁器や木工品・布などの中に美を見出し、人々の暮らしの豊かさを求める民芸運動は、信州でも大きな広がりを見せたが、佐久市出身の教師小林多津衛はその運動の中心的な一人であった。その功績を地域に広めることで、地域文化の普及を図る。 佐久地区で活躍する工芸家や音楽家を広く紹介する機会を作り、佐久地域の文化向上に寄与し、工芸を学びたい人にその機会を提供する。また、地域の暮らしや職人の研究、佐久地域での民芸運動などに関する分を載せた冊子を発行し地域文化の大切さを普及するほか、地域づくりに関する講演会の開催、文化普及事業促進のための環境整備等、この事業を発展させ、工芸家音楽家のつながりを深め、連携組織を作る。	2,365	967
		合計		2,365	967